

【ご案内】シンポジウム「加工・業務用野菜における国産シェア奪還に向けて」の開催

平素より国産野菜シェア奪還プロジェクトの推進につきまして、ご理解・ご協力をいただき、御礼申し上げます。標題の件につきましてご案内いたします。

現在、家計消費野菜の国産割合はほぼ 100%であるのに対し、加工・業務用については輸入品が約 3 割を占める状態が続いており、食料安全保障等の観点からも国産シェアを奪還することが急務となっております。

農林水産省では、事業者（株式会社 NTT データ経営研究所）に業務を委託し、輸入量が多い品目の中で、価格差等から国産品への切替えが特に期待できると考えられる加工・業務用野菜 7 品目（たまねぎ、にんじん、ねぎ、かぼちゃ、えだまめ、ブロッコリー、ほうれんそう）を対象として、現状や国産野菜への転換を目指す上での課題等を調査しました。

この度、調査結果が取りまとめられましたので、その報告、基調講演及びパネルディスカッションによる国産シェア奪還に向けた情報発信を行うため、以下のとおり、シンポジウムをオンラインにて開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

＜日 時＞ **令和 7 年 3 月 10 日（月） 14 時 00 分～15 時 45 分**
＜開催方法＞ オンライン（Microsoft Teams）による開催
＜プログラム＞

14:00～14:05	開会挨拶（農林水産省農産局園芸作物課）
14:05～14:35	調査報告（NTT データ経営研究所）
14:35～14:50	基調講演（石川県立大学 小林茂典氏）
14:50～15:40	パネルディスカッション「国産シェア奪還への挑戦」 ◇事例発表（国産シェア奪還に向けた取り組み） ・デリカフーズホールディングス株式会社 ・有限会社四位農園 ◇意見交換 テーマ① なぜ国産の加工・業務用野菜が選択されないのか テーマ② 国産品の選択においてはどのような障壁があったか、 誰がリーダーシップを持って推進し、どのように乗り越えてきたのか テーマ③ 日本の産地や卸、食品加工、外食業者は国産シェア奪還のためになにができるのか ・石川県立大学 小林茂典氏 ・デリカフーズホールディングス株式会社 ・有限会社四位農園 ・農林水産省農産局園芸作物課
15:40～15:45	閉会挨拶（農林水産省農産局園芸作物課）

＜申込フォーム＞

ご参加いただける方は、以下フォームより **令和 7 年 3 月 6 日（木）** までにお申し込み願います。

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=ogle-mboind-acdc6ab9fb68ecf596579eb1072005cc>

（以上）